

報道関係各社 様

平成 28年1月6日



年末年始期間中のご利用状況

12月26日～1月4日 対前年同曜日比較

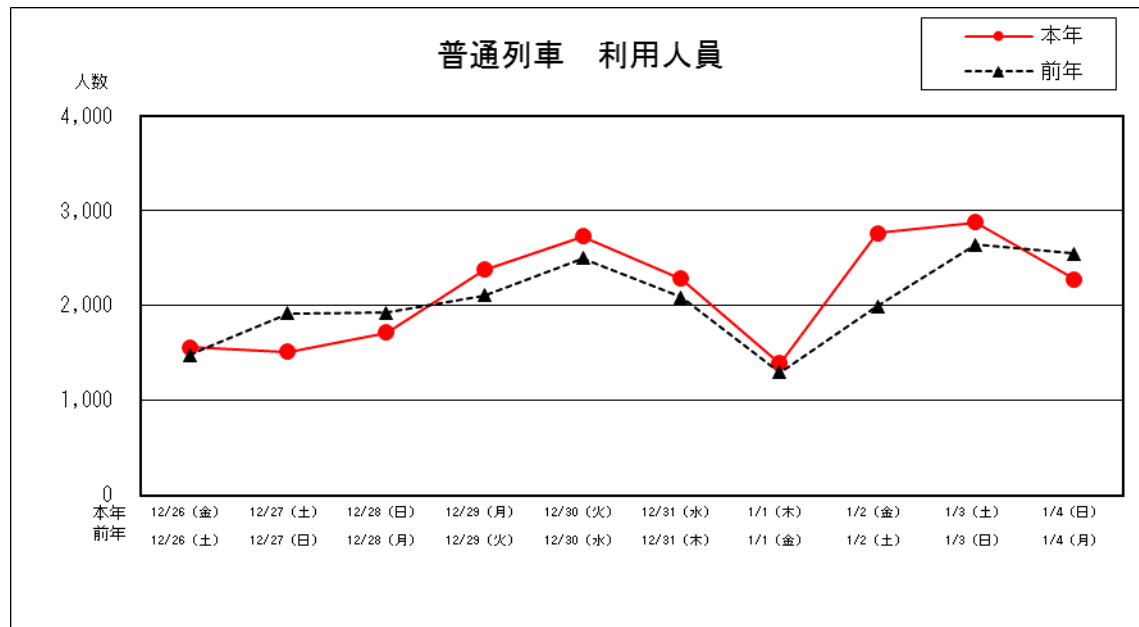
特急はくたか号廃止（平成27年3月13日）後、初めてとなる年末年始期間中の普通列車の利用状況は、全体で前年を上回り、対前年比で5%増加となりました。

本年の特徴としては

- 昨年廃止された特急列車を補うために臨時列車を大幅に増やしました。
- 好天に恵まれ順調な運行が実現できました。

利用人員：全普通列車（快速・超快速・臨時含む）の乗降人員総数

本年	前年	差	%
21,499人	20,502人	+997人	+4.9%



全普通列車（超快速・快速・臨時を含める）での総利用人員は約2万1千5百人となり、対前年比較（特急除く）で約千人の増加、率にして105%となりました。

日別の利用を前年と比較すると短期集中型の傾向が強まっています。

臨時列車による増発：

前年までの特急利用者をカバーするため、越後湯沢駅で上越新幹線と接続する臨時列車を特に混雑が予想される日に延べ52本増発し、利便性向上と混雑緩和に努めました。

【臨時列車運行本数】

月日	12/29	12/30	12/31	1/2	1/3	1/4	計
本数	8本	8本	8本	8本	10本	10本	52本

十日町駅の利用状況：

十日町駅では前年までの特急利用者の大半が普通列車をご利用いただきました。

【十日町駅利用人員】

	本年	昨年	%
普通	12,895人	10,937人	+18%
特急	—	2,459人	—
合計	12,895人	13,396人	-3%

以 上